

堺市 さかい利晶の杜



贈呈理由

千利休・与謝野晶子をテーマとした文化観光施設。空調機器へのヒートポンプの導入と、導入後のきめ細かなチューニングにより、収蔵庫等の展示環境の信頼性と省エネ性を両立



さかい利晶の杜

「さかい利晶の杜」は、堺が生んだ茶の湯の大成者「千利休」と、日本近代文学を切り拓いた歌人「与謝野晶子」の生涯や人物像などを通じて、堺の歴史・文化の魅力を発信する文化観光施設である。館内には、両氏に関わる文化財の収蔵・展示の他、気軽に本格的な茶の湯体験ができる施設が備わっており、2015年3月のオープン以来、大きな賑わいを創出している。

堺市は「環境モデル都市」として、省CO₂に資する取組みを推進しており、「さかい利晶の杜」の建設にあたっては、ダブルスキン、クールヒートチューブ、太陽光発電等の環境配慮設備に加え、高効率の空気熱源ヒートポンプチャラーを採用している。このような取り組みにより、大阪府内における、特に環境配慮に優れた模範となる施設として、「平成27年度おおさか環境にやさしい建築賞」の事務所部門賞を受賞するなど、環

境配慮に対し高い評価を受けている。

また、施設建設のみならず、施設運用においても、きめ細かなチューニングに継続して取り組んでおり、建物エネルギー管理システム(BEMS)に蓄積された温湿度、設備の自動制御等のデータを時系列に抽出し、収蔵庫・展示室といった重要室の室内環境や設備に関する不具合の早期発見、改善策の検討、運用の適正化を今日に至るまで連続して実行している。

さらに、これら一連の取り組みならびにその成果について、施設管理者、設計者、堺市およびエネルギー会社による定期的な検証ワーキングを設置し共有するのはもとより、運用向上についても検討を進めている。こうした取組みを継続していくことで、最も効果的で適切な運用方策を実現し、長期にわたり高い環境性を発揮する施設となることを目指している。

同施設はオープンから1年あまりで来館者50万人を突破するなど、当初目標を上回る集客を達成している。今後も地域と来訪者双方に愛される堺市の文化観光拠点として、賑わうことが期待される。



空気熱源ヒートポンプチャラー

さかい利晶の杜

所在地:堺市堺区宿院町西2丁1-1
 建築設計:東畑・デザイン設計共同体
 建築施工:橋爪・日野建設工事共同企業体
 設備設計:東畑・デザイン設計共同体
 設備施工:柳生・阪和特定建設工事共同企業体
 延床面積:3,405.67㎡
 竣工:2015年(新設)

■設備概要

高効率ヒートポンプ空調システム
 熱源機:空気熱源ヒートポンプチャラー 95kW×7台
 [東芝キャリア]